

曲農

安全・安心を
お届け

産直便

PROFILE

やぎ ゆうき
八木 結喜 さん

YAGI YUUKI

51歳

愛西市西條町

「ちいさなキノコ園の加工品とオリジナルキャラクター」ふてふてしたけ



商品を宣伝する八木さん



Instagram
「ちいさなキノコ園の
インスタグラム」



です」と前向きに語ります。また、自らの環境に適した品種を選び、栽培や管理の方法も使い分けの一方で、形が不ぞろいになるシイタケもあります。ただし、そのシイタケを自家製で乾燥させたり、粉末や液体の濃縮出汁に加工することで、有効活用しています。

商品には、自らデザインした「ちいさなキノコ園」という屋号のシールを張り付けており、パッケージで他商品と差別化できるようにしています。また、オリジナルキャラクター「ふてふてしたけ」も制作し、「ただ栽培するだけではなく、無駄なく活用するための加工品化や目を引くためのデザインなどにも力を入れたい」と確かなブランディング戦略も考えています。

多様な需要にも応えながら、産直施設への出荷以外にも直売所や道の駅などでも商品を販売しており、今後も「ちいさなキノコ園」の知名度向上を目標に試行錯誤を続ける八木さん。最後に「自信をもって販売した商品を美味しいと思って貰えると嬉しい。また、その結果として色々な方々に魅力が広がれば光栄です」とメッセージをいただきました。

確かなブランディング戦略で 商品を販売する堅実な経営者

愛西市西條町で、シイタケを中心にキクラゲやヒラタケを約5aのハウスで栽培する八木結喜さんは、奥さまのサポートを受けながら菜々耕房や愛菜耕房へ出荷しています。産直施設へ出荷を始めたきっかけは、店頭でシイタケが通年販売されていない状況を見たことでした。「自分が出荷することでお客様に喜んでもらえるのでは」と考え、以前から農業に携わっていました。約4年半前から栽培を始めました。

年間を通して安定出荷を維持するためには、季節に応じた環境を整える必要があります。そのため、常に天候に適した対応を求められますが、「上手く育てることができた時は嬉しく思いますし、改善に向けて試行錯誤することも楽しい